



学習の手引き

確かな学力定着のために

次代を担う皆さんには、社会の変化に流されず、当面する課題に対し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断して解決する能力や態度が求められています。

従って、授業を真剣に受けることはもちろん大切ですが、さらに授業以外にも主体的に学ぶことが、一層重要なのです。

確かな学力定着のために、この冊子をしっかり活用し、各教科の学び方や、家庭における学習方法・学習習慣を身に付けてください。

自学自習

太田市立休泊中学校

国語科

先生からのメッセージ

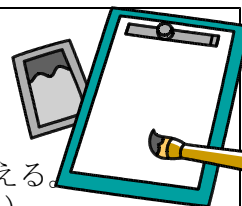
国語は、勉強しなくてもあまり変わらないということはありません。とにかく「考える」ことが大切です。あきらめずに自分なりの答えを見つけようとしていくと正解に近づいていきます。記述式の問題を空欄にしないこと！また、漢字や文法などは取り組みば取り組むほど点数につながります。地道な努力も大切！

☆ 予習の仕方

- ・教科書を音読する。
 - ①音読しながら、意味のわからない言葉や読み方のわからない漢字をチェックしておき、漢和辞典や国語辞典で調べる。
 - ②新出漢字について練習をする。
 - ③くり返し出てくる言葉やつなぎ言葉、登場人物の気持ちがどのように変化したのかなどは特に注意して読みすすめるとよいでしょう。
- ※音読をすることで①～③のように予習のしかたが広がっていきます。全てについて取り組むのは難しいという人でも、まずは音読から始めてみましょう。
特に古文では正確に音読できることが、重要になります。余裕があれば暗唱まで挑戦しましょう。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ・読めない漢字は必ず読み仮名をふる。覚えれば消しても良い。
- ・音読ははっきりとよく聞こえるように。
- ・自分が後から見てわかりやすいノートにする。
(大切だと思うことは書き加える。色ペンを効果的に使う。)
- ・質問に対して自分の言葉で、自分なりの答えを出せるように考える。
(わからないからと他の人が答えるのを待ってはいけません。)



☆ 復習の仕方

- ・教科書を音読する。
 - ①授業で勉強したことを思い出しながら、ノートを見直す。
 - ②自分なりの見やすいノート作り。板書を書いたままにしない。→ 授業日記も活用
 - ③新出漢字の練習や授業での課題などに取り組む。
 - ④文法やワークの問題に取り組む。答え合わせまでしっかりと行う。
- ※復習では授業の内容をしっかりと思い出しましょう。ここでも音読を中心にして登場人物の心情や段落どうしの関係などをしっかりと整理しておくことが大切です。

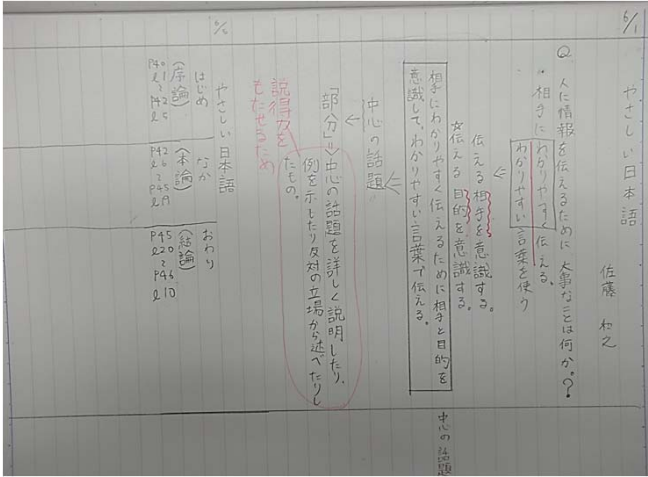
☆ テスト前の学習の仕方

- ・国語のワークで文章の読み取り問題の復習。
 - ・漢字の学習などの問題は教科書・国語のワーク・プリントの問題でも復習。
 - ・文法は入念に復習。正確に暗記・理解できているかチェック。
 - ・古典は音読・意味の確認をしっかりとしておく。
- ☆テストが返ってきたら、必ず復習しよう。自分の答えがどうして間違っただのかを考えることが次のテストに結びつく。



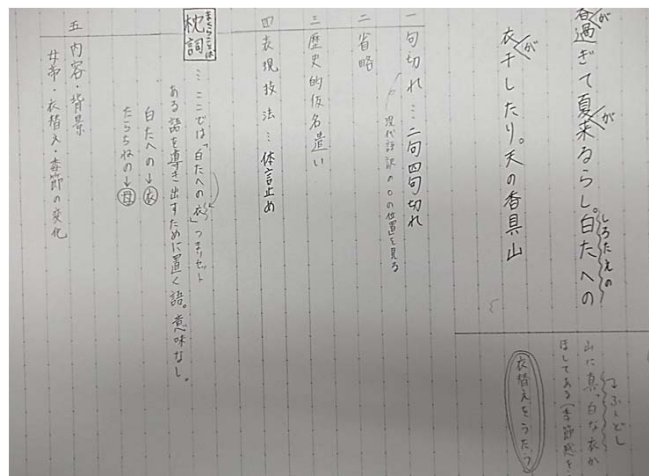
☆ ノートの取り方

※ ノートの取り方については授業の時に担当の先生から指示があります。
ここでは、その中のいくつかについて紹介しておきます。



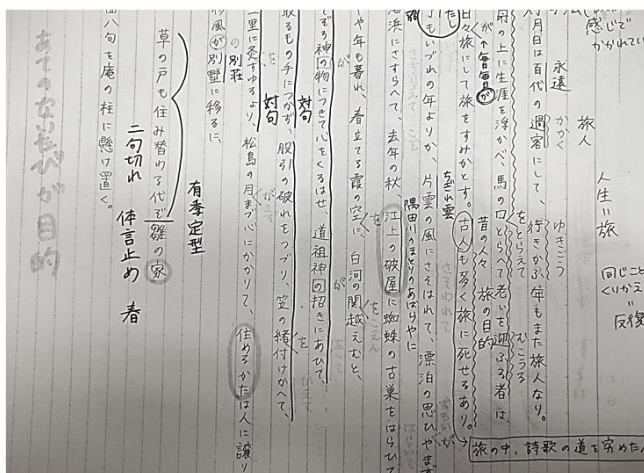
(1) 現代文(小説・随筆)ノート例

左のノートは、上に日付を書き、下の欄には先生が話したことや、大切ななど思ったことをメモするために使っています。真ん中の広い部分が授業中に先生が黒板に書いた内容です。



(2) 詩歌(短歌・和歌)ノート例

右のノートでは、短歌の下之余白部分を利用して、短歌観賞のポイントメモしています。授業中の先生が言った言葉からポイントを自分でメモしながらノートが作られています。



(3) 古文ノート例

教科書の本文を写して、授業の内容を書き込んだノートです。印刷ではよくわかりませんがラインマーカーや色ペンを使用して分かりやすくまとめています。

※ 黒板に書かれたことをノートに書くだけでなく、自分の工夫次第で学習しやすいノートをつくることができます。

数 学 科

先生からのメッセージ

数学は、さまざまな知識の中から適切な解決法を探し、解き、答えが出たり証明できたりするというおもしろさがあります。でも、スムーズに解けずに悩んだり、数学嫌いになったりしてしまう人も多いと思います。そんなとき、自分の力を信じてあきらめずに解いてみましょう。問題が解けたときの達成感は最高ですよ！これを感じれば、必ず数学が好きになるはず！

☆ 予習の仕方

- ①最低限、次時の内容を読んでおく。太字の意味を理解しようとする。
- ②簡単な問題(例題)をやってみる。つまづいた所にチェックをいれておきましょう。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ①チャイム着席は当たり前・授業の準備を完璧に(忘れ物ゼロ)
- ②授業の内容は100%理解しようと努力する。
- ③「話や解説を聞く」ときと、「ノートをとる・問題に取り組む」ときの区別をしっかりとすること。大事なことを聞き逃してしまわないように。※聞く方を優先する。
- ④授業で分からないときや疑問に思ったときは積極的に質問する。友達に聞いて解決しても良いが、答えだけ聞くことはしない。
- ⑤問題を解き、「自分には無理だ」とあきらめないうで粘り強く取り組む。

☆ 復習の仕方

- ①宿題は必ずやる。答え合わせまでして提出する。
- ②授業中、時間が足らないうでできなかった問題に挑戦する。
- ③間違った問題はもう一度チャレンジする。
- ④宿題でなくとも、基本・章の問題を積極的に挑戦してみよう。



☆ テスト前の学習の仕方

【定期テスト対策】

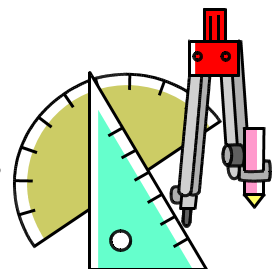
教科書は基礎・基本的な内容が中心です。授業中、間違った問題や解けなかつた問題を中心に直しておきましょう。

*類似問題を出題しています。*リピート(A問題)で力をつけましょう。

【実力テスト対策】

簡単に解ける問題から、少し頑張らなければ解けない問題へとレベルアップしてみましょう。

*章の問題B・リピート(B問題)を利用してください。



日付やページ数などを記入する欄を作ろう！

学習のめあてを目立つように書こう

5/13

2. 因数分解

(学習のめあて) 因数分解の意味を理解して、その操作が出来るようになる。

$$6 = 2 \times 3$$

- ・6は2(または3)の倍数になる
- ・2と3は6の約数になる

①約数のことを因数という。

例1

(1) $2ab$ では、 $2, a, b, 2a$ が全ては因数である。

$$2ab = 2 \times a \times b$$

(2) $x^2 + 2x - 2$ では、 $x(x-2)$ は因数である。

$$x^2 + 2x - 2 = x(x-2)$$

(3) $x^2 + 3x + 2$ では、 $x+1, x+2$ は因数である。

$$x^2 + 3x + 2 = (x+1)(x+2)$$

(おまけ) ある多項式をいくつかの因数の積の形にすることを、(単項式) × (多項式) または (多項式) × (多項式) (多項式) × (多項式) 因数分解という。(展開の逆の操作)

Date

5/14

共通因数

(学習のめあて) 共通因数を理解し、分配法則の逆の操作が出来るようになる。

☆ (単項式) × (多項式) の因数分解

$$(m)a + (m)b + (m)c = (m)(a+b+c)$$

- ・多項式の各項の共通の因数をカッコの前にくり出す。

例2

$$x^2 + 2x = x(x+2)$$

例3

$$(1) 3ax - 6ay \rightarrow 3a(x-2y)$$

$$(2) 4ab + 2a \rightarrow 2a(2b+1)$$

※ 共通因数は、すべてカッコの外にくり出す。共通因数として、全てくり出すときは項が1残る。

余白(スペース)をとって見やすくしよう！

枠をうまく利用して見やすくしよう。

板書されたことだけでなく、大事なことを話したなと思ったらメモをしよう

社 会 科

先生からのメッセージ

社会科は、みなさんが社会の一員として、社会の中でよりよく生きることができる力を身に付けることが社会科の学習の目的です。

社会科が、身近なものに感じられたら、これからの生活の中できっと生きてくるでしょう。

☆ 予習の仕方

- ・前もって教科書を読んで、分かるところ分からないところを確認しておく。
- ・教科書の重要語句をチェックし、語句の意味などを調べる。
- ・教科書や資料集の図やグラフが、何を示しているのかを考えながら見る。
- ・世の中の出来事に関心を持ち、新聞やテレビ等のニュースを進んで見る。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ・授業中は集中し、友だちの意見にもしっかりと耳を傾ける。
- ・黒板の内容をノートに写すのはもちろん、教師の説明や友だちの意見もノートにメモしたり、書いたりしておく。
- ・分からないことは、先生や友だちに質問して、その日のうちに解決する。
- ・毎日の授業が全ての勉強の基本です。学力を向上させるためのもっとも重要な時間であることをよく知っておいてください。

☆ 復習の仕方

- ・学習したことをもとに自分で考え、自分のことばで説明できるようにする。
- ・因果関係（原因と結果など）を整理する。
- ・教科書・資料集等で確認しながら、ノートをまとめ直す。必要であれば教科書や資料集の図や表なども書き加えておく（矢印や吹き出しを効果的に使って図式化するなど、参考書にまけないオリジナルのノートを作ろう）。
- ・（授業の内容を超えたものであっても）興味をもった人物や事柄ことなどについて自分でどんどん調べてみよう。

☆ テスト前の学習の仕方

- ・重要語句等に注意しながら教科書を読み直す。
- ・図・表にも注目する。
- ・ノートを見直す。ノートを見ながら授業を思い起こして要点の確認をする。
- ・プリント・問題集（ワーク）をやり直す。プリント・問題集（ワーク）は、「1回やったら終わり」ではなく、何度もやり直してみる。特に間違えたところはしっかり確認しておく。

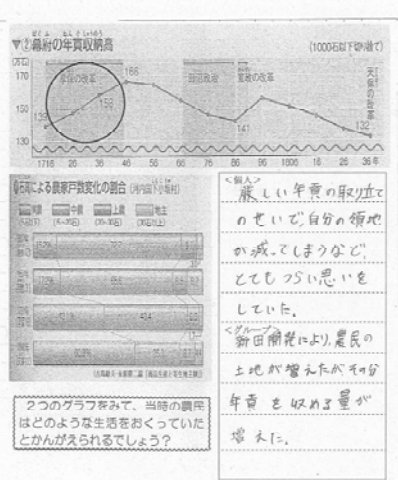
☆ ノートのとり方

幕府政治の改革

田沼意次
9代将軍 家重
10代将軍 家治
につかえる → 老中

松平定信
11代将軍 家嘉
につかえる → 老中
※ 白河藩主 (福島県)

田沼意次	松平定信 (寛政の改革)
<ul style="list-style-type: none"> 株仲間を認めざるをせしめ、これに特権を認めさせ、専断の地位を認めさせた。 銅の専売を奨励した。 海産物の輸出を奨励した。 長崎貿易を活発にするため。 蝦夷地などの開墾をこころみた。 	<ul style="list-style-type: none"> 徳川吉宗の政治を理想として寛政の改革を始めた。 享保の改革 (質素・検約) を踏襲した。 農村に倉を設けて米をたくわえさせた。 商品作物の栽培を制限した。 昌平学問所をつくった。← 朱子学 検約令を出すとともに、徳本や御家人が朴差からしていた借金を帳消しにした。 より生活が苦しくなった。← 町人
<p>商人の力を利用して収入を増加</p> <p>結果</p> <p>失敗</p>	<p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村の再建 支出の減少 <p>結果</p> <p>失敗</p>



資料から気付いたことや考えたことを考えて記入している。

幕府政治の改革

田沼意次	松平定信	寛政
<p>9代将軍 家重 10代将軍 家治 につかえる。 老中</p>	<p>11代将軍 家嘉 につかえる。 老中 ※ 白河藩主 (福島県)</p>	<p>徳川吉宗の政治を理想として寛政の改革を始めた。享保の改革 (質素・検約) を踏襲した。</p> <p>農村に倉を設けて米をたくわえさせた。</p> <p>商品作物の栽培を制限した。</p> <p>昌平学問所をつくった。← 朱子学</p> <p>検約令を出すとともに、徳本や御家人が朴差からしていた借金を帳消しにした。</p> <p>より生活が苦しくなった。← 町人</p>
<p>株仲間 ↓ 同業者組合</p> <p>高級食材 ↑ 伊予阿波力加 ↑ 俵物</p> <p>富商や下商人の利益独占</p> <p>失敗</p>	<p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村の再建 支出の減少 <p>結果</p> <p>失敗</p>	<p>借金の帳消し</p>

余白の場所をつくり、授業中にしゃべったことをメモする。

一つの授業内容を見開き2ページにまとめることにより、テスト前の振り返りが簡単にできるようになる。

黒板に書いてあることでわかりにくい言葉は余白に説明を書いておく

理科

先生からのメッセージ

理科の学習内容は、実験や観察、身近な現象を当たり前と決めつけず、「なぜ?」「どうして?」と考えながら、実験や観察に取り組むことが大切です。知っているつもりでも実は知らない部分があるものです。授業を通して、小さな発見をたくさんしよう!

☆ 予習の仕方

日頃から理科に関係するいろいろな図鑑や、資料集、テレビの科学番組など視覚から入る情報に興味・関心を持つ。とりあえず見てみよう。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

①忘れ物をしない。～当たり前だけど大切なこと～

②失敗をおそれず発言・質問する。

～どんな科学者だって、失敗を繰り返して新しい発見をしてきた。だから、間違いは、自分やみんなが成長するために大切なこと～

③理科室での授業（観察・実験）は、安全第一。

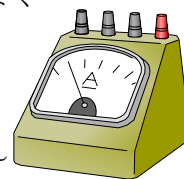
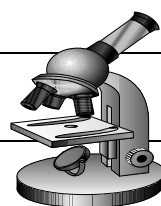
～よく聞いて、よく見て、内容を十分理解して、全員参加で能率よく～

④ノートは黒板を写すだけでなく、先生の話のメモもとる。

～ノートはメモ書きができるように、ゆったりと使う～

⑤重要な内容は、語句だけでなく、図や表と一緒に覚える。

～重要な語句は声に出して読んで丸暗記。重要な図や表は丸写し～



☆ 復習の仕方

・その日のうちに家で授業の内容を確認する。授業で使ったワークシートは、ノートに貼り、教科書や資料集を見ながら用語や図表などを書き加えると良い。

・宿題は出た日にする。後回しにしない。絶対に忘れない。

・ワークは、授業に合わせて進めておく。間違った問題には印をつけ、繰り返しやり直しをする。(テスト直前にまとめてやるのは大変!!)

・定期テストやミニテストは間違いを正しく覚え直してから、保存しておく。

☆ テスト前の学習の仕方

ステップ1 教科書がスラスラ読めるように。太字の用語、公式(単位)は重要。

ステップ2 実験や観察は、方法を見なくても実験できるくらい覚える。

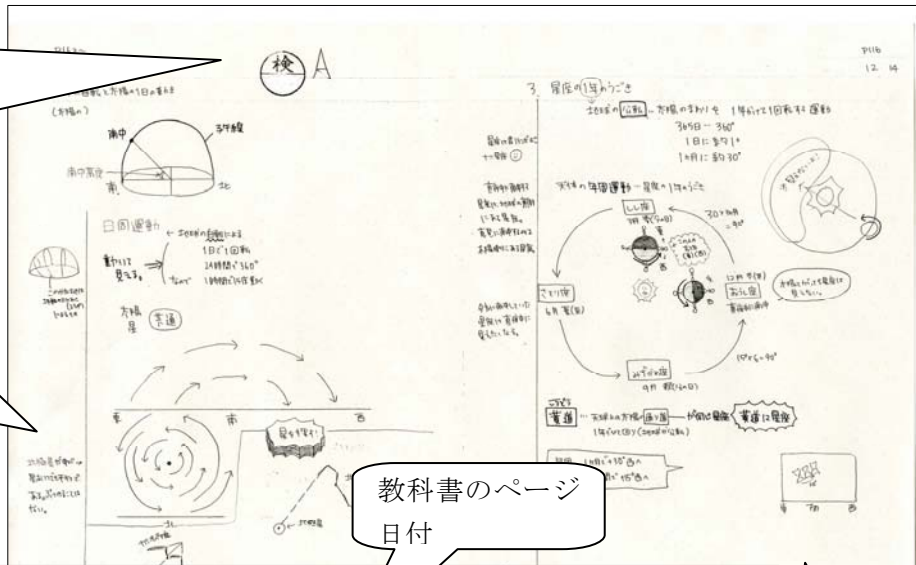
ステップ3 応用問題に取り組み、出題形式に慣れる。問題文が違って、答えは

同じことがよくある。初めて見る形式の問題がなくなれば理科はバッチリ☆

ノートのとり方 ~ゆったり、大きく、カラフルに~

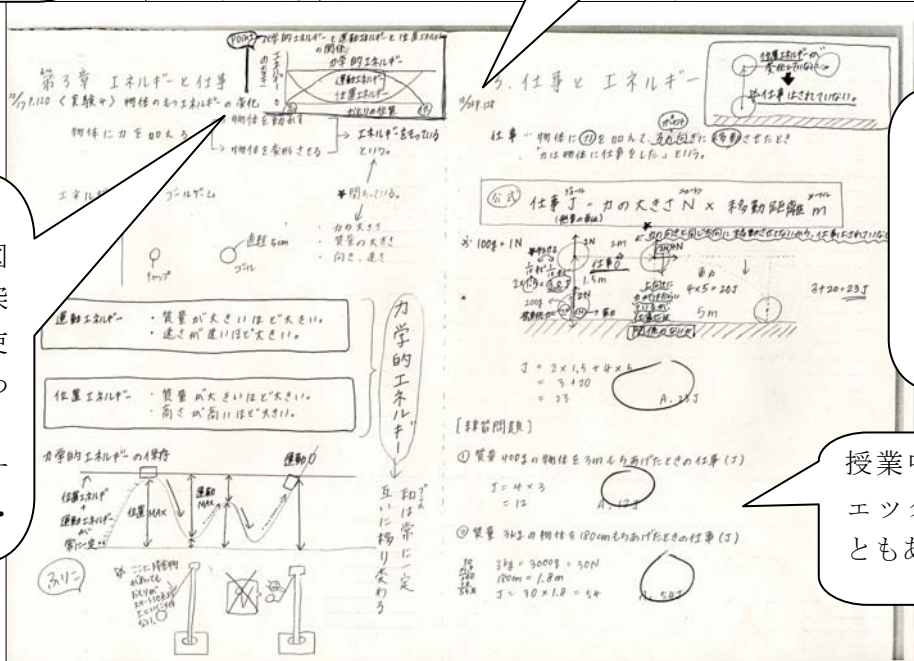
定期的な先生のチェックがあります。見やすくまとめてあるか、ワークシートは貼ってあるか・・・などなど。

ノートの左側に余白を作っておく。黒板を写すだけでなく、先生の話をよく聞いて大切なことをメモする。



教科書のページ 日付

家で復習しながら、教科書等にある図を写して、理解を深めます。色ペンを使うとポイントがわかりやすい。でも、カラフルになりすぎないように・・・



1時間の授業で1~2ページ使うとよい。ノートが余っていても次のページへGO!!!

授業中に先生のチェックを受けることもありますよ。

記述問題

《3年》

Q タマネギの塩酸処理を行う理由

- A. ① 細胞分裂の進行を止めたため
② 細胞の形状が変化しやすくなる

Q 花粉を固めた寒天溶液の上に乗せるとはなぜか

A. 寒天溶液が乾燥したときに固くなる

Q 減数分裂はどのようなときに起こるか

A. 生殖細胞が分裂するときに行われる

Q 減数分裂とは

A. 染色体の数が半分に減る細胞分裂のこと

Q 植物の根の成長する体、細胞がどのようなものか

A. 細胞分裂によって、細胞の数が増えること、増えた細胞が伸びる

Q 花弁の長さとは

A. 精細胞を胚珠の中の卵細胞と結合させる

復習ノートです。よく出題される記述問題をまとめています。

テスト直しです。後から見てもわかるように問題文や図、解き方が丁寧に記録されています。

2学期中間 テスト直し

① (1) ①子に表れ3形質・・・優性の形質 ※ 対立形質をもつ親の交配の場合
②子に表れ4形質・・・劣性の形質

② (2) bの打点～cの打点までの間隔は何を求めているか(各打点の場合)



1秒間に50回打点 打点記録タイマーは、5打点で0.1秒という設定

b～c間＝5打点なので、a1秒間には移動した距離を求めているとわかる

(5) a～d間の平均の速度は何cm/sか?

a～d間＝15打点なので、a～d間は0.3秒である

a～d間＝1.8+4.5+7.2＝13.5cmなので、a～d間は13.5cm

13.5÷0.3＝45 (距離cm)÷時間(s)＝速度(cm/s)

A 45 cm/s

英語科

先生からのメッセージ

英語は、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4つの領域があります。目、口、耳、手を十分に活用し、積極的に授業に参加しよう。楽しんで使うことが、一番の上達法。たくさん聞いて、読んで、話して、書きましょう！

☆ 予習の仕方



・単語を覚えよう！

中学校の英語はまず単語を覚えないと、次の学習が始まりません。五感をフルに発揮して覚えましょう。①目でよく見て、②耳で発音を聞き、③自分の口で発音しながら、④何度も書く…のがいい方法です。

・教科書の本文を読んだり、書いたりしよう！

本文を読んだり、書いたりすることでその内容を理解することができます。すると、授業がよりわかりやすくなるはずですよ。また、予習でわからないことがあっても、次の授業で「何を理解すれば良いのか」がわかり、授業への意欲も高まります。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- 発音の練習時には、自分の声が聞こえるような音量で、単語や文を読む。
- ペアワークに積極的に取り組み、文法の復習やコミュニケーションの練習をする。
- 説明をよく聞き、新しく出てきた文法事項を理解する。
- 分からないところはその場で質問し、分からないままにしない。

☆英語は習ったことをもとに次の単元に入っていきます。1年からの積み重ねがとても大切です。始めは覚えることがたくさんあり、大変だと思ってもかもしれませんが、粘り強く頑張りましょう。

☆ 復習の仕方

・たくさんの例文に触れよう！

教科書の本文やワークの例文を、とにかく書いたり読んだり覚えたりしてみよう。正しい文に何度も触れると、だんだん正しい文のカタチがどんなものなのか分かってくるよ。正しい英文が頭の中に入っていれば、自分で英文を書くときにも、それを参考にして文を作ることができます。

・実際に英語を使ってみよう！

授業中に音読を一生懸命やったり、挙手して発言することはもちろん、「これは使える！」と思った文はまるごと覚えて積極的に使ってみましょう。会話練習のときや、ALTと話をするときに使ってみたり、英語で日記を書いてみるのもいいですね♪

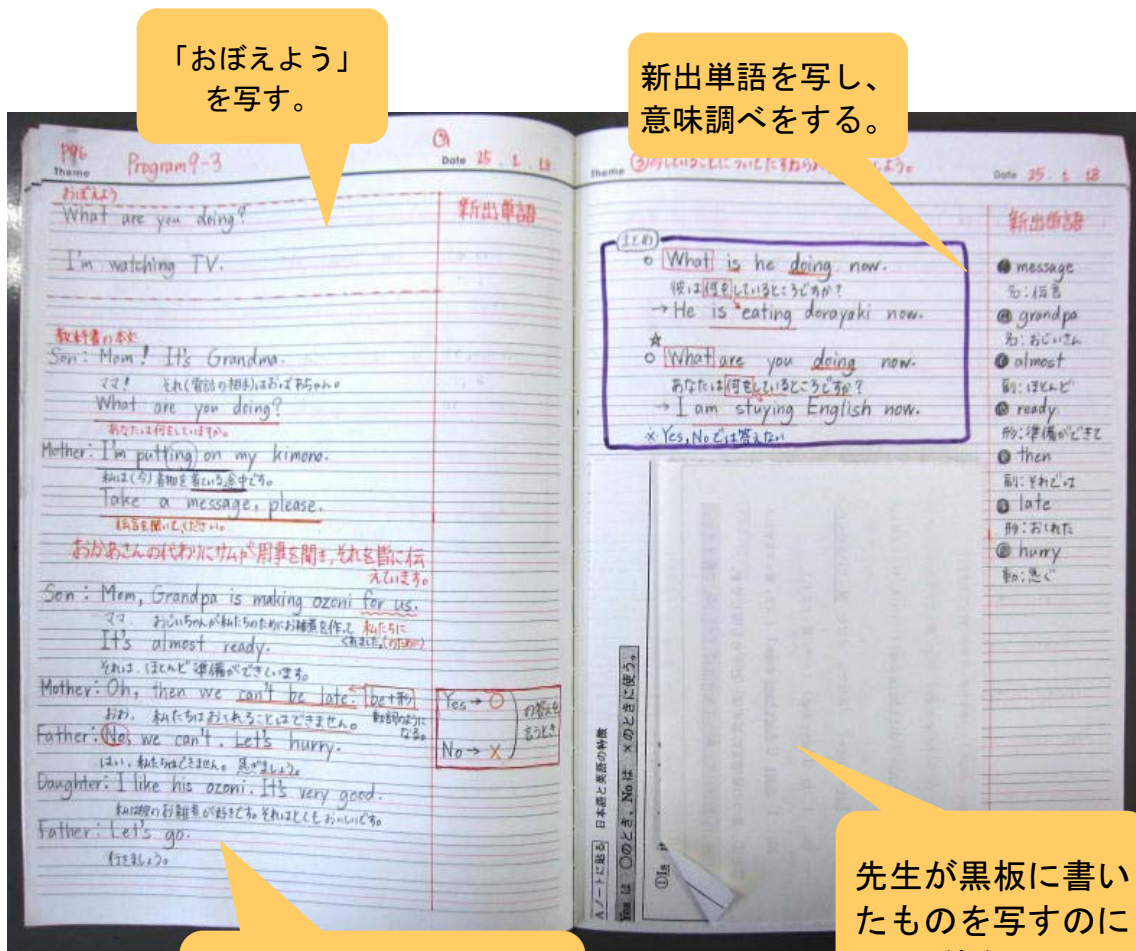
☆ テスト前の学習の仕方

- 教科書を音読して、単語や連語、基本文をしっかり覚える。
- 配布されたプリントにもう一度取り組み、できなかったところの見直しと、分からなかった単語の覚え直しをする。
- ワークに繰り返し取り組み、分からない問題をなくしておく。

☆授業ノートの記入例

英語では、①授業ノートと②自主学習ノートの2種類のノートを使います。

下に授業ノートの一例をのせました。後で要点を書きこめるように、授業ノートは見開き2ページを1セクションで使いましょう。



「おぼえよう」
を写す。

新出単語を写し、
意味調べをする。

教科書の本文を写し、下
に日本語で訳してみる。

先生が黒板に書いた
ものを写すのに
使う。

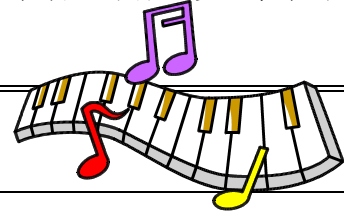
☆自主学習ノート

英語の授業がその日にあったら、必ず1ページ以上練習しましょう。英語は毎日コツコツ練習することが大切です。

音 楽 科

先生からのメッセージ

身近にあふれている音楽から、興味があったものを選び、生活を豊かにしよう。そして、より深く音楽を楽しむために、楽曲に共通した音符や楽語を覚え、音楽表現につなげよう。

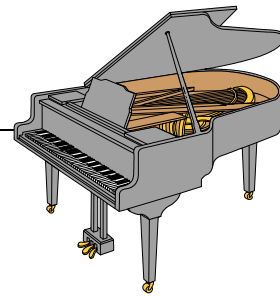


☆ 継続して取り組んでほしい学習の仕方

- 予習・楽譜に出てきた新しい音符や楽語を調べ、読み方と意味を楽譜に書いてくる。
 - 好きなジャンルの音楽だけでなく、幅広く音楽を聴こう。
 - 自分で表現してみよう。(歌、リコーダー、家庭にある楽器など)
- 復習・授業で得た知識を授業の中で実践し、その実践方法を覚える。
 - 勉強したことは、次の楽曲に共通している事柄が多いため、習得したものは全て次の学習につなげる。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ・学習の準備 (忘れ物がないようにしよう。)
- ・学習の目標を知る。
- ・身体で表現する楽しさを味わう。
(自分の体は、世界にたった一つの楽器)
- ・音楽を鑑賞するとき、時代や文化、人々の生き方にも関心を持ちながら聴こう。
- ・楽譜から作詞者、作曲者の意図や思い、それらを表現するための工夫を読み取ろう。



☆ テスト前の学習の仕方

- ・授業の中で、大事だと思った所を日頃からチェックしておく。
- ・新しく学んだ演奏形態や楽器、背景、よく出てくる音符、楽語を復習する。

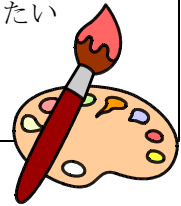
美術科

先生からのメッセージ

絵を上手に描くことができないという理由で、美術が苦手だと思っている人が多いのではないのでしょうか。絵の上手・下手だけが美術の能力ではありません。自分が作りたい、面白いと思う素直な気持ちを大切にして、常にそれを求める姿勢を持ちましょう。身近なものが美術につながっているはずです。

☆ 予習の仕方

- ・参考作品を見たり資料集を見たりして、制作手順を確認し、自分の作りたい作品のイメージをもつ。
- ・制作する作品のアイデアスケッチをしたり、必要な資料を集めておく。



☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ・どんな作品にしたいのかをよく考え、自分らしく工夫し、最大限努力して集中して丁寧に仕上げる。
- ・よくできていると思う人の作品に出会ったら、その作品のどの部分が良いと思うのかを考え、参考にする。



- ・授業に必要な道具や材料をよく考え、忘れ物をしない。
- ・事前の説明を良く聞いておき、学習のねらいを理解する。
- ・教科書の作品を時々見て、自分の作品に生かしていく。

☆ 復習の仕方

- ・授業で学んだ事や制作した作品に関係のある、身のまわりの物に感心を向ける。
例えば：1年生で学習したレタリングや色彩の基礎から、身のまわりのデザインのおもしろさに目を向けてみる等。
- ・きれいな風景や景色を見る機会をつくったり、美術館や博物館に行き、色々な作品を見て、楽しい時間を過ごす。
- ・衣服など身のまわりのものを選ぶときに、色の組み合わせや形などを意識して選んでみる。



☆ テスト前の学習の仕方

- ・実技テストの課題が事前に出されている場合は、よく考えて構想を練っておき、テストにのぞむ。
- ・教科書や資料集をよく見て、授業とかかわりのある重要な部分を復習する。

保 健 体 育 科

先生からのメッセージ

みなさんの中学時代は、体格や体力・運動能力が急速に発達するとともに、考えたり判断したりする能力も高まってくる時期です。いろいろなスポーツに親しみ、生涯にわたってスポーツを楽しむ力や態度を身に付けましょう。

☆ 継続して取り組んで欲しい学習の仕方

- ・仲間とともに教えあい、助け合いましょう。
- ・授業前に学習カードや実技書を見て、課題を明確にし、イメージを持ってから授業に臨もう。
- ・運動の前の準備運動をしっかりとやりましょう。
- ・どんな種目もチャレンジ精神で取り組みましょう。
- ・自分なりに、精一杯やることを心がけましょう。
- ・大人になっても健康的な生活ができるように、基本的なことをしっかりと身に付けましょう。
- ・自分から楽しくやろうとする気持ちを大切にしましょう。
- ・授業後は学習カード等により振り返りをしていこう。



☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ・服装を整える。
- ・行動を素早くして、運動する時間を確保する。
- ・先生の説明を良く聞き、ポイントやコツを常に意識して取り組む。
- ・苦手なことやできないことは、我慢強く取り組んでいく。
- ・技能のポイントやコツを先生や友達に積極的に聞く。
- ・ふざけたりせず真剣に取り組む、けがをしないようにする。
- ・みんなで協力して、準備・練習・片付けをする。



☆ テスト前の学習の仕方

- ・授業の中で、先生が説明したことや、やった内容を再確認する。
- ・テスト範囲の保健体育の教科書、実技書、ワークを必ずやっておくこと。

技 術 科

先生からのメッセージ

技術は「A材料加工」、「Bエネルギー変換」、「C生物育成」、「D情報」に関する体験学習を通して、基本的な知識と技能を身につけ、課題を解決していく学習です。

身につけた知識と技能を生活の中で活かしていくことで、生活をより豊かなものにしていくことができるでしょう。

☆ 予習の仕方

- ①前時の授業内容や、前学年までに学習した教科書やプリントの内容を確認する。
 - ・技術は3年間を通して1冊の教科書を学習します。A～D分野の既習内容が複雑に関連し合っているため、それらを確認し、復習することが予習へもつながります。
- ②ものを作る、修理する、コンピュータを使うなどの機会を生活の中でもつ。
 - ・実習が多い技術の授業において、普段の生活の中で「やったことがある」という経験が授業の中でも役立つことがあります。

☆ 授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- ①忘れ物をしない。
- ②プリントに必要事項をしっかりと記入し、最低限おさえるべき重要語句を覚える。
- ③正しく工具を使い、集中して作業に取り組むことでけがをしないようにする。
- ④友達とお互いに支援し合いながら、優れた「技」を真似し、技能の向上を目指す。
- ⑤片付けを人任せにすることなく、責任をもってしっかり行う。
- ⑥分からないことがあれば、遠慮なく積極的に質問する。

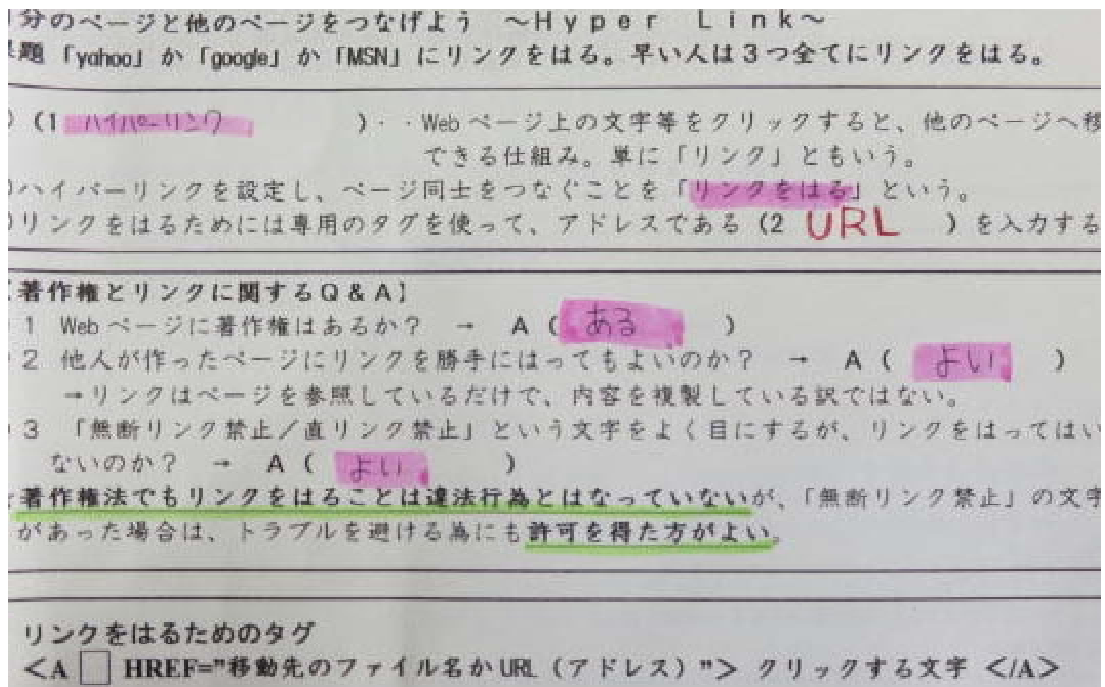
☆ 復習の仕方

- ①知識面・・・教科書、プリントの重要語句を確認。実習で行った作業の手順を確認。
- ②技能面・・・家庭でできるものづくりや簡単な修理。パソコンを使う。
- ③身の回りの技術を経済・環境・社会の面から自分なりに評価して物を購入したりすることが、授業で学習した内容を生活に活かし、授業内容を復習することへとつながる。

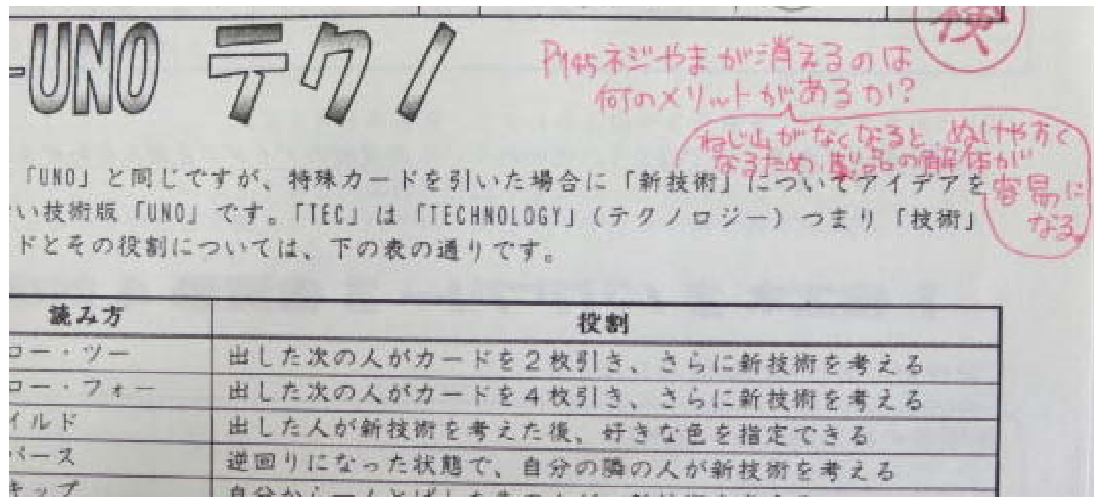
☆ テスト前の学習の仕方

- ・範囲内のプリント及び教科書中の重要語句を暗記する。
- ・実習の一連の作業手順とその際の注意点を確認する。

☆ ノートのとり方 (プリントの記入例)



- 必要語句をしっかり記入する。
- 語句を記入するだけでなく、重要語句に色をつけるなどし、分かり易くまとめる。
- 重要な部分に線を引く。



- プリントには表記されていないが、説明を聞く中で重要だと思ったことを進んでメモする。

家庭科

☆ 授業ではどんな学習をするのかな??

- ◎ 調理実習、保育実習、着付け体験、被服製作などの体験学習を通して、技術を身に付け、課題を解決していく学習です。
- ◎ 作品を製作したり、調理したりしたことや自分の体験したことについて説明したり、自分の考えをまとめます。



若葉幼稚園での保育実習

☆ 実習の中で大切にしたい学習の仕方

- ・事前の説明をよく聞き、学習のねらいを理解する。
- ・課題をやりとげられるように時間いっぱい頑張る。
- ・道具や材料の忘れ物をしない。
- ・安全と衛生に心がけ、友達と協力して行う。



マスク製作



ハーフパンツ製作



着付け体験



☆ ノートのまとめ方・レポートの書き方

- ・先生の話したこと、大切だと思うことは、黒板に書かれたこと以外にも書き加える。
- ・自分の意見や考えをまとめ、自分の言葉で表現する。

提出物は期限を守って、必ず提出する。



実践レポート

夏休みなどには、「ハウスチャレンジ」家庭実践レポートを出します。学校で学んだことを生かして、家庭での実践力を高めることがねらいです。

☆ 予習の仕方

- ・野菜の切り方の練習や地域の特産物を調べるなど、実習に必要な技術を練習しておいたり、調べ学習したりしてみるとよいでしょう。

☆ 復習の仕方

- ・家族のために、自分のために授業で学んだことを生かしてやってみる事です。

☆ テスト前の学習の仕方

- ・教科書、ワーク、ノート、配布プリントを見直す。
- ・出題予告されている箇所をしっかりと覚える。
- ・ワーク等の提出物を仕上げ、必ず提出する。



平成27年2月10日第6版

所 属	生 徒 名
年 組	